

都議会レポート

2025
春号

【発行元】 都民ファーストの会 東京都議団 白戸太郎事務所
〒135-0042 江東区木場5-3-8-301 TEL.03-5809-8150 FAX.03-5620-0610

東京都議会議員 (江東区選出)

白戸太郎

we
will
go!

しらと
たろう



東京2025デフリンピック
TOKYO 2025 DEAFLYMPICS
2025.11.15 SAT - 26 WED

TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

東京2025デフリンピック大会エンブレム



白戸太郎
公式ホームページ

白戸太郎プロフィール 1966年京都府生まれ | 同志社香里高校卒 | 中央大学商学部卒業1992年日本体育大学体育学部卒業 | 1995年日本体育大学大学院修了 | プロトライアスリートを経て、スポーツナビゲーターとして、地域活性化につながるスポーツイベントプロデュース ■2017年東京都議会議員に初当選、現在2期目。都議会では現在、文教委員会 | 東京都スポーツ振興審議会委員 | スポーツ文化事業団評議員

都民ファーストの会
東京都議団の提案が予算に反映!

物価高騰対策、 デジタル化や子育て支援など 東京都の政策が大きく前進!



物価高騰対策

現役世代や中間層を含む
**15歳以上の全都民に
7,000円のポイント付与**

◎東京アプリのダウンロードとマイナ認証
で7,000円分のポイント付与

◎PayPayなど決済事業者の
ポイントに変換して利用可能

◎15歳以上の全都民が対象

◎2025年秋頃開始予定



防犯対策

トクリュウから都民を守る
**防犯機器助成の
実現へ**



◎個人宅に設置する防犯カメラなどに
対する費用上限2万円分を都が助成

◎区市町村を通じ助成を実施

シニアの社会参加

シニアの移動を支援し社会参加を応援!

**シルバーパスの
利用料引き下げと
ICカード化を実現へ**

◎住民税課税者の負担額を
暫定的に引き下げ、
10月から実施へ

年間負担額
20,510円

◎利用実態把握に向け
ICカード化を実施

年間負担額
12,000円

医療・介護

安心のインフラである医療・介護を整備

**年最大30万円の
介護職賃上げと
病院支援を拡充**

◎都独自の介護職「居住支援
特別手当」を継続

◎赤字で撤退する病院が
急増していることから
都独自の病院経営
支援策を実施



子育て支援

出産子育て負担を
もっと軽減!

**無痛分娩に
10万円支援**

◎都内での無痛分娩に係る費用を
最大10万円助成
◎10月から助成開始
◎無痛分娩を安全に受けられる医療機関の
体制支援も実施



若者支援

若者の夢を
後押しする東京へ

**海外留学
制度の創設**

◎短期留学最大90万、
中長期留学最大135万
活動費月最大15万円を大学生向けの助成
◎所得制限はなし、2026年に派遣開始



働き方改革・女性活躍

あらゆる人や
企業の活躍を応援

**カスハラから
都民を守る**

◎悪質なカスタマーハラスメントを
防止する都条例を今年4月から施行
◎ガイドライン作成助成や必要機器購入を
行う企業に40万円の奨励金

防災対策

災害から都民の
命を守る首都防衛

**避難所改革
の実現へ**

◎トイレやキッチンカー、段ボールベッドなど
避難所環境の整備に取組む区市町村へ
1/2の助成を実施
◎ペットの同行・同伴避難も支援の対象に



**保育料
第一子も無償化へ!**

◎9月から保育料
第一子も所得制限なく
無償化へ



**奨学金返済
制度を拡充**

◎都内の公立・私立の幼稚園～高校等に採用
された教員と都・区市町村の技術職員対象
◎都が奨学金の1/2の
150万円を返済



**年収の壁対策
都独自に支援**

◎配偶者手当の見直しや社会保険料に関する
手当を創設した企業へ
30万の奨励金を支給



**マンション
防災を加速!**

◎都民の約7割が暮らすマンション防災を強化
◎災害時、防災力の高いマンションを都が
認証し防災資器材購入を支援
◎エレベーター閉じ込め
対策機器も対象に



**認証学童で
小1の壁対策を加速**

◎質の高い学童を認証し
財政支援を実施
◎手厚い人員配置や支援員
の処遇改善にも助成



**若者政策が
重点施策に**

◎都の重点計画「2050東京戦略」に
若者施策を新たに位置付け
◎若者の声を都政に反映し
主体的なチャレンジを応援



**女性活躍
推進条例の制定へ**

◎女性活躍に向けた都独自の
都条例を検討
◎女性活躍に取組む企業へ
奨励金を支給



**グリーンインフラの
更なる推進**

◎緑の持つ機能を
災害対策に生かす
グリーンインフラを
民間施設と連携して推進



01 公園整備

海の森公園について

東京湾の真ん中に位置する「海の森公園」は、都内とは思えない海上に出来た素晴らしい空間です。

この公園は、ごみと建設発生土により地盤が造成、多くの人々の手により苗木が植樹されたという特別な過程を辿った公園。地元江東区民にとってはごみ問題等負の歴史もあるが、区民、都民、都が一体となり未来につながる素晴らしい場所に変えてきた。

質問 都心近くに広大な広場を持つ公園として、私はキャンプやフェスなど多様な活用を提案してきました。グランドオープンにあたり、公園のコンセプトを広く伝えるべきでは？

答弁 (小池知事答弁)「資源循環」と「都民協働」をコンセプトに整備。小学生らがどんぐりから育てた苗木を含め、都民と24万本を植樹。こうした成り立ちを未来に伝えるため、ビジターセンターでの展示や環境学習、SNS活用など展開。

質問 「訪れたい」と思われる取組を継続すべきでは？

答弁 (港湾局長答弁)海の森公園は、イベントや健康増進の場として最適。これまで音楽フェスやキャンプ、水上競技体験を実施。グランドオープン後は、環境学習「海の森学校」など、独自のプログラムを展開し、魅力をアピールしていく。



02 臨海部整備

東京BRTについて

臨海部エリアは開発が進み、「チームラボプラネッツ豊洲」「有明アリーナ」「千客万来」などの施設に多くの人々が訪れている。一方で、観光客の増加によりバス停周辺が混雑し、住民が乗れない状況も発生。都営バスの増便などの対応は行われたが、依然として課題が残る。

質問 新豊洲周辺にBRTのバス停を設置し、利便性向上を図るべきでは？

答弁 (東京都技監答弁)新豊洲駅周辺の交通需要に対応するため、BRTの停留所設置を検討。速達性や停留所間隔を考慮し、運行事業者や区と連携し調整。

豊洲市場

豊洲市場は開場6年目を迎え、2月には「豊洲千客万来」が開業。観光客が増え、先月の「豊洲市場まつり」には約5万人が来場。地域住民にも親しまれ、賑わいを生み出し続けることが重要。

質問 運営事業者と地域の交流を都もサポートすべきでは？

答弁 (中央卸売市場長答弁)「豊洲千客万来」が市場と一体となり、地域活性化に貢献することが重要。今後、施設内にとどまらず地域イベントへの出店を促し、自治会など関係者との連携を積極的に支援。

東京港のふ頭周辺道路のごみ対策

東京港は日本一のコンテナ貨物取扱量を誇り、豊洲市場を含む流通の要。多くの車両が行き交う一方、ふ頭周辺道路のごみ投棄が深刻な問題となっている。関係機関が呼びかけても改善されていない。

質問 ふ頭周辺のごみ問題への対応は？

答弁 (港湾局長答弁)衛生環境維持のため、定期的なごみ回収・路面清掃や不法投棄禁止の看板設置を実施。今後は清掃頻度を増やし、不法投棄が多い箇所に監視カメラを設置し対策強化。

03 若年層支援

きみまも@歌舞伎町について

都は、歌舞伎町の問題解決のため、リアルな相談窓口「きみまも@歌舞伎町」を設置。私も視察し、困難を抱える若者を支える工夫がされていると感じた。年末は若者が孤立・孤独を深めやすく、犯罪に巻き込まれることも懸念される。

質問 年末に向けた対策は？

答弁 (生活安全担当局長答弁)年末は多くの若者がトー横に集まるため、相談しやすい環境を工夫。年末年始も利用できる相談先をまとめた「きみまも年越し通信」を配布し、一人一人に寄り添い支援する。

04 交通安全

自転車用ヘルメットの着用促進

知人の息子さんが自転車通学中に事故に遭い、頭部は守られたが顎に大きな損傷を負った。この事例からもヘルメットの重要性が分かる。昨年4月の改正道路交通法施行から1年余り、都の着用率は15.1%と全国トップの愛媛県(69.3%)と差がある。

質問 ヘルメット普及啓発の取組は？

答弁 (生活安全担当局長答弁)着用の習慣化を目指し、ターゲット毎に場面設定した動画を制作。高校生から「自分達も被りたくなるアイデアを」「ポスター制作し呼びかけよう」などの意見も。区市町村や企業等へ活用を働きかけていく。

05 環境対策

企業の脱炭素化の取組

気候変動対策は個人だけでなく、企業の取引関係でも重要。情報開示基準により、取引先のCO₂排出量開示が求められ、中小企業も対応が不可欠。一方、グリーン製品は割高で、購入・調達ハードルが高い。

質問 サプライチェーン全体の脱炭素化とグリーン製品普及の推進をどう進めるか？

答弁 (産業労働局長答弁)企業のCO₂削減やグリーン製品の活用促進を後押しするため、今年度から中小企業の削減計画策定や省エネ設備導入を支援。今後、グリーン製品の価値を広める取組への支援強化、都内企業の脱炭素化を推進。

06 都市政策

国際スポーツイベント

2025年の世界陸上やデフリンピックは、スポーツ行政を担う人材育成の貴重な機会。特にデフリンピックは共生社会の推進に向け、企業の支援を得ることも重要。

質問 準備過程で得たノウハウを散逸させず継承すべきでは？

答弁 (生活文化スポーツ局長答弁)開催に向けた資料の活用を見据え、関係機関とも連携してノウハウ承継の仕組みを作る。

DX促進と経済活性化

我が会派は、都のデジタル施策として、地域のDX推進と経済活性化を支援する基盤整備を要望。地域活性化や消費喚起に活用する為、区市町村施策との連携すべきと提言。

質問 都民生活の利便性向上と行政を身近にするため、機能を充実させるべきでは？

答弁 (デジタルサービス局長答弁)地域振興や都民参加促進に活用し、さらなる機能充実を図る。2025年2月を目途に、健康づくり等の活動でポイントを付与し、民間QR決済で利用できるサービスを開始、利便性向上を図る。



予算特別委員会質疑

予算について質疑を行う本委員会は第1回定例議会の中で重要です。バリアフリー理解促進、部活動の地域移行、探究活動支援、若者相談窓口、見相と警察の情報共有、舟運活用、世陸デフ、都スポーツ施設の活用などを質疑。内容はHPにて！

ご意見・ご要望をお聞かせください

都民ファーストの会東京都議団



白戸太郎 しらと たろう 事務所

〒135-0042 東京都江東区木場5-3-8内藤ビル301

公式ホームページ TEL.03-5809-8150 FAX.03-5620-0610 office@shiratotaro.com

